

V施工(11. コンクリート工事) ①コンクリートの調合

- ・下表は、コンクリートの計画調合で、使用材料の絶対容積及び質量を記号で表したものである(全て正しい)。  
⇒出題年度によっては、数値を示して、実際に計算させて正解を得る問題もあった。

絶対容積( $\ell/m^3$ )				質量( $kg/m^3$ )			
水	セメント	細骨材	粗骨材	水	セメント	細骨材	粗骨材
A	B	C	D	E	F	G	H
事項				計算式			
粗骨材の表乾密度( $g/cm^3$ )				$H/D$			
セメント水比				$F/E$			
細骨材率(%)				$(C/(C+D)) \times 100$			
フレッシュコンクリートの単位容積質量( $t/m^3$ )				$(E+F+G+H)/1,000$			
空気量(%)				$(1,000 - (A+B+C+D))/1,000 \times 100$			